

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

EV充電市場の最新勢力図(ENEOSやベンチャーも参入)

- 大手自動車メーカーによる電気自動車(EV)の新車投入が相次ぎ、普及率も飛躍的に伸びた2022年は「EV元年」と呼ばれた。時期を前後し、EVにエネルギーを補給する充電インフラ設置業界に新規参入者が相次いだ。理由は、電力の売り先の確保、カーボンニュートラルビジネスの推進、新規インフラ事業の先行者利益の獲得などがあり、それぞれの参入会社にストーリーがあるとみられる。
- 各種インフラの歴史を振り返るまでもなくインフラビジネスは先行投資期間が長い。一方、リターンを生む保証はない。東京電力ホールディングス、中部電力、トヨタ自動、日産自動車、ホンダ、三菱自動車といった面々が出資し、国内最大のEV充電ネットワークを誇るe・Mobility Powerですら、最終赤字決算が続く。
- 一方、充電器設置事業をテコに、「その先」を貪欲に狙うものもいる。スマートメーターの外部活用とクロスさせて施設全体の電力のマネジメントを狙うENECHANGE、電力を小売りする新電力大手として客の囲い込みを狙うENEOSなどだ。EV充電インフラ設置事業はまさに電動化社会のフロンティア。ファーストペンギンたちによる金の鉱脈探しが進む。

(参考:週刊ダイヤモンド) 2023年11月11日号

経営者のための理念・哲学

改めて「学び」とは何か

田口 佳史(東洋思想研究家)

- 「学べば即ち固ならず」。『論語』の学而第一にある名言です。そもそも『論語』は、学ぶことの大切さ、学んだら何回も実習すること、そしてその学びが身についたときの悦びについて、教えてくれている書物です。
- しかしここで、私達現代人が、改めて考えるべきことがあるように思います。それは、学びといえば、「知識を覚えること」と思ってはいないかということです。「物知り」こそ目指すべき人物像になってはいないか。儒家思想の説く学びは、「立派な人間(君子)になるため」という命題が貫かれています。では、何を学べばよいのか。君子としての道を学べといっています。君子の道とは何か。先達先学の行いをよく見ること、賢人賢者の教えをよく聞くこと、とっています。

(参考:「致知」2023年12月号)

人事・労務について

人的投資の情報を開示(三井化学)

- 人への投資が叫ばれようになって、はや数年。今年からスタートした、有価証券報告書での人的資本情報の開示だ。「戦略重要ポジション後継者候補準備率」。三井化学は2023年3月期の有報にこんな指標を盛り込んだ。チームオフィサークラスやグループ会社の社長など、事業戦略上重要な約100ポジションの後継者候補がどれだけいるかを示している。
- なぜ後継者候補の準備率が重要なのか。その理由は、従来型の経営者だけでなく、新たな事業の創出をけん引できる人材の確保や育成、維持が最も重要なとなるからだ。リーダー候補は、多様性も重視する。有報では後継者候補準備率のすぐ下に「執行役員多様化人数」という指標も開示している。女性や外国籍、中途採用の執行役員を指し、30年には10人以上、うち女性が3人以上の目標を示している。

(参考:「日経ビジネス」2023年10月30日号)

古典に学ぶ

自分がひとつの宇宙

- そのような神秘の宝庫である私たちの体は、偉大な小宇宙であり、自然そのもの。そして、宇宙の働きそのものであるということが、腑に落ちるのではないかでしょうか。
- 空海も、おそらく自分自身の中に宇宙を感じ、自然を感じたはずです。その感性が、彼を悟りへと導いたに違いありません。時々でいいのです。自分がひとつの宇宙であると考えてみましょう。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」) : 河出書房新社